

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072100312		
法人名	社会福祉法人法延会		
事業所名	グループホーム旧軽井沢		
所在地	長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢222-1		
自己評価作成日	令和 3年 1月 10日	評価結果市町村受理日	令和 3年 11月 8日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaizokensaku.hihw.go.jp/20/index.php?action=kouhou_detail_2018_022_kami=true&ligosyoCd=2072100312-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 3年 9月 16日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

利用者様と歩いて旧軽井沢銀座通りへ散歩・買い物に出かけることができる立地条件に恵まれています。地域とのつながりを大切にし、いつまでも慣れ親しんだ地域の一員として生活することを目指しています。地域の方々、学生や幼稚園児、ボランティアさんの訪問が年々増えており、多くの行事や日常生活を充実させて下さっています。なじみの店へ出掛けることや友人との交流、幼稚園訪問、ウィンドウショッピング、大賞ホールへのコンサート、地元のお祭りへの参加…等々、利用者様の要望をお聴きし、最大限、実現できるよう努めております。自宅で送っていたような普段の生活ができるよう利用者様おひとりおひとりのペースを尊重し、家庭的な雰囲気を大切にしております。週2回、指圧マッサージ師による体操とご希望に応じたマッサージの時間を設けております。また、訪問看護ステーションと契約を結び、定期的な訪問、主治医との連携、医療面においても充実を目指しております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

新型コロナウイルス禍の中、避暑地軽井沢も例年の喧騒はなく、いつもであれば賑わう旧軽井沢銀座通りも観光客がまばらで、通りから一歩入った当ホームの周辺も一層の静けさを感じられた。そうした中、当ホームは開設から20年目を迎えており、平均年齢88.4歳、平均介護度3.2という男性2名・女性7名の利用者が、新型コロナウイルス禍でかつて経験したことのない自粛生活をしながらも可能な活動については職員の手助けを受け続けている。利用者のお楽しみの一つであった小学校の児童、インターナショナルスクールの生徒たちとの交流、「そば打ち」・「朗読」等のボランティアの受け入れなども自粛せざるを得ない状況となっているが、厳寒期を除き、近くの幼稚園園児が2ヶ月に一度ホームを訪れ、ホーム前で歌など披露し利用者も共に楽しみ、また、ジャズダンスの先生によるジャズ体操やマッサージの先生による体操も三密を避け、同じ敷地内にあるお寺の本堂で行うなど随所に見られる。また、地域の人々からの野菜・果物、花などの差し入れも相変わらず続いており、地域の人々との繋がりが継続されている。法人理念を支援の基とし、全職員で話し合い定めた「人格を尊重しお一人お一人の気持ちを大切にします」「慣れ親しんだ地域でのつながりを大切に……楽しく張り合いのある生活を送ることができるよう支援します」というホーム独自の理念の通り、職員は利用者的人生の先輩として敬意を持って接し、また、一人ひとりの利用者のできること、好きなこと、得意なことなどを把握し、日々、意向に沿った支援に繋がるよう働きかけ、張り合いのある生活に繋げている。現在、玄関での窓越し面会やタブレットを使ったオンライン面会などで家族との関係も継続している。現在は書面開催となっているが運営推進会議には地元各方面の皆様の出席を頂くようにしており、地域に密着した開かれた施設として活動し続けている。新型コロナウイルス禍という中ではあるが、ホームではあらゆる活動が元のように、また、何時でもリスタートできるよう収束後を見据え体制を整えている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		